

各位

全 2 ページ
登録速報(2025-008)
2024年11月20日
クミアイ化学工業株式会社
企画普及部普及課

登 録 速 報

下記の通り、注意事項変更届けを提出しましたので、ご連絡します。

受付日： 2024年11月18日

(注意事項は届けを提出した段階で、登録変更となります)

記

1. 農薬の登録番号及び名称

登録番号 第 16590 号

名 称 クミアイアグロスリン乳剤

2. 変更を生じた年月日

令和6年11月18日

3. 変更を生じた事項及び変更の内容

農薬登録申請書第8項に(5)として以下の事項を追加し、現行(5)以降を繰り下げ、別紙【変更後】のとおりとする。

【追加事項】

(5)	みずかけな(水掛菜)に使用する場合は、ほ場内に水がない状態で使用すること。 また、使用后14日間は入水しないこと。
-----	--

4. 変更の理由

適切な注意事項にするため。

別紙

【変更後】

第8項

- (1) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- (2) ボルドー液と混用する場合は使用直前に混合すること。
- (3) ねぎのシロイチモジヨトウに散布する場合は、食入前の若令幼虫期に散布すること。
- (4) 本剤のかんきつでの散布は、場合によりハダニ類が増えることがあるので注意すること。
- (5) みずかけな（水掛菜）に使用する場合は、ほ場内に水がない状態で使用すること。また、使用後14日間は入水しないこと。
- (6) 本剤を無人航空機による散布に使用する場合には次の注意を守ること。
 - ① 散布は各散布機種種の散布基準に従って実施すること。
 - ② 散布機種種に適合した散布装置を使用すること。
 - ③ 散布中薬液の漏れないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
- (7) 蚕に長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、桑に付着するおそれのある場所では使用しないこと。
- (8) ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。
 - ① ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないこと。
 - ② 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけること。
 - ③ 関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。
- (9) 本剤で処理したえんばくの種子は食用及び飼料用には用いないこと。
- (10) 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- (11) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

以上